

# RFL News Letter

配布先: 全国 RFL 実行委員

発行: 日本対がん協会 RFL チーム



## 目次

1. 10 周年概要
2. 4 月東京イベントのご案内
3. 2016 各会場にて
4. 10 周年ボランティア募集

## 10 周年記念ロゴ

一般公募により決定しました



## ロゴ・コンセプト

『10 周年を祝うキャンドルをモチーフに、少し華やかな印象にしています。しかし、キャンドルの炎は涙のしずくの様でもあります。涙を流したり、キャンドルを灯したり、いろいろな気持ちで歩んだ 10 年を表現し、少し明るくなってきたかもしれない希望を、少し明るくしたロゴの色とほほ笑んだように見える文字の下のラインで表現しています。』

作者: 柴田始志様  
(株)アフリカデザイン  
デザイナー

昨年は、リレー・フォー・ライフの活動にひとかたならぬお力添えをいただき、まことにありがとうございました。今年 2016 年、RFL チームは気持ちを新たにサポートさせていただきますので引き続きよろしく申し上げます。

## 「RFLJ10 周年」企画のご案内

2016 年度、10 周年を記念し、各種イベントを開催する運びとなりましたのでご案内いたします。(起点は 2016 年 4 月 1 日とし、翌年 3 月末までの 1 年間で 10 周年とします。)

2007 年当時は、「がん」という言葉が今以上に重く、表に出す事ははばかれる時代でした。ところが RFL を開催する事で、「がん」であっても、たとえ厳しい状況であっても「そこに行きたい」「また来るね」と命を輝かせた仲間とたくさん出会いました。そこには確かに「希望」があり、患者や家族が主役となれる貴重な場所でした。

その後 10 年の間に、私達は多くの仲間と出会いそして多くの仲間を見送ってきました。10 周年は、参加者一人一人の想いが今のリレーに繋がっている事を改めて感じて頂く良いチャンスです。また、この機会に、がんを社会問題として再度真正面から向き合い、次の 10 年間～子供たちの未来のために何ができるのかを見つめ直したいと考えています。

皆様の当企画へのご理解とご協力を何卒よろしく申し上げます。

## 【テーマ】 命を讃え、子供たちの輝く未来に

### 【企画趣旨】

- 参加者、実行委員をはじめとするボランティア、支援企業・団体の方々と共に 10 年を思い起こし<Remember>
- 共に生きてきた功績を讃え、そして 10 周年を祝う<Celebrate>。
- 目の前の患者支援に加え、未来のがん医療支援を見据え RFL を展開してゆく<Fight Back>。

【RFL10 周年企画推進委員】 \* RFL をご支援いただいているボランティアの方々です。  
堀均委員長(以下順不同)・坂下千瑞子・城村 勉・河村 シングル・藤田 雄一・村上 均・郷州 葉子・山田 啓蔵・都丸 一昭・梶田 亜由美・三船剛由  
宮部 治恵 BS・時森 由佳 BS・平野登志雄 BS

【共同事務局】 \* 日本対がん協会職員及びスタッフパートナー

岡本 宏之事務局長・中島 盛荘・原優子・内野 孝之・是沢聡子  
大菅善章 SP・横山 光恒 SP

## 10周年イベント@東京

下記の通り記念イベントを実施します。経費の問題があり限られた方だけの招待でまことに心苦しいのですが、ぜひご参加いただきたくここにご案内いたします。

【日時】4/16(土) 13:00(予定)～夜は会費制食事あり

【場所】浜離宮朝日ホール・小ホール（中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2階「築地市場駅」都営大江戸線すぐ）

【内容】前述の10周年の趣旨に則したものとします

【参加者】実行委員の方をはじめ、ご支援いただいている企業・団体や海外奨学医などを予定

\* 東京までの距離にかかわらず各実行委員会から2名のみ交通費と宿泊費を負担します。基本的に1)2016 実行委員長、2)事務局長もしくは副実行委員長がご参加ください。ただし、自己負担にてもう1名のみ参加枠を設けています。次の世代を担う実行委員長候補者や核となる方にご参加いただければ幸いです。（詳しくは協会担当者にご相談ください）

【経費】当イベントにかかる費用の全ては、趣旨を理解し賛同してくださる企業からの寄付・協賛で賄われます。よって皆様実行委員会からのご寄付を当イベントに充当することはありません。

10周年イベントの翌日4/17(日)は朝から13時(予定)まで国立がんセンター国際研究交流会館(予定)にて2016年キックオフミーティングを予定しています。内容は、実行委員の皆さん参加型で実用的な意義のあるものにしたいと検討中です。

10周年(4/16)とキックオフ(4/17)の内容は追ってご連絡します。

毎年のように、チケット・宿泊予約は各人で行っていただき後日請求になります。お手数をおかけしてまことに申し訳ありませんがご協力をよろしく願います。詳細は担当より追って連絡いたします。

## 10周年コラボ

全国各地の活動でも「10周年コラボ」を実施いただけますでしょうか。リレーイベントを春に決定している実行委員会もあるので、当方では急いで準備を進めています。具体的には次の通りです。

1. リレーイベントや活動用のチラシ・ポスター・パンフ、もしくはHPにおける10周年ロゴ掲載する。
  2. 10周年関連グッズを制作しますので、イベント時に使用、もしくは販売し寄付に繋げてください。
  3. 10周年専用ホームページ(2/1に開設予定)におけるご支援(情報の拡散やメッセージの投稿など)
  4. 2月1日にプレスリリースを発信する予定です。皆様にも送りますので、メディアへのRFLJ10周年告知をお願いします。この機会にRFLを広め知名度を増し、今後の活動範囲をふやしてゆきましょう。
- \* サバイバー・ケアギバーの文芸誌集「希望の道標」にふるってご応募ください。(別紙にて紹介)

## 10周年ボランティア募集

次のような方を募集しています。

- ポスターやチラシなどグラフィックデザインが得意な方。
- 4/16に使用する映像制作や画像編集のスキルをお持ちの方
- 東京・有楽町オフィスで10周年にかかわる仕事をしていただける方
- その他 得意なこと。

あなたのご支援をお待ちしています。協会担当者:岡本 okamoto@jcancer.jp までご一報ください。

以上



RFLのアクションを日本の文化に…  
サバイバー・ケアギバーの文芸詩集  
「希望の道標(仮題)」

谷間からの一筋の道が峠を越え、  
陽のあたる丘へと続く  
何処までも いつまでも…

生活の詩 生きる歌 心の声 魂のつぶやきを  
一編の詩に、短歌に、俳句に、川柳に、随筆に刻む  
悲しみも痛みも辛さをも乗り越えて、  
生きる力を失わない友の姿に  
どれほどの仲間が励まされることか…

これは文芸と言う名の魂のドキュメントです。

サバイバー・ケアギバーの皆様が、  
日記や手帳、ノートの片隅に綴っている  
詩、短歌、俳句、川柳、随筆などをお寄せください。  
皆さまの想いを言葉にして残し、  
後世に伝える文芸集を作ります。  
イラストやマンガ絵などもカットに使いたいと  
考えています。

RFLの全国のアクションを日本の文化にするために